

AXIS Optimizer Body Worn Extension

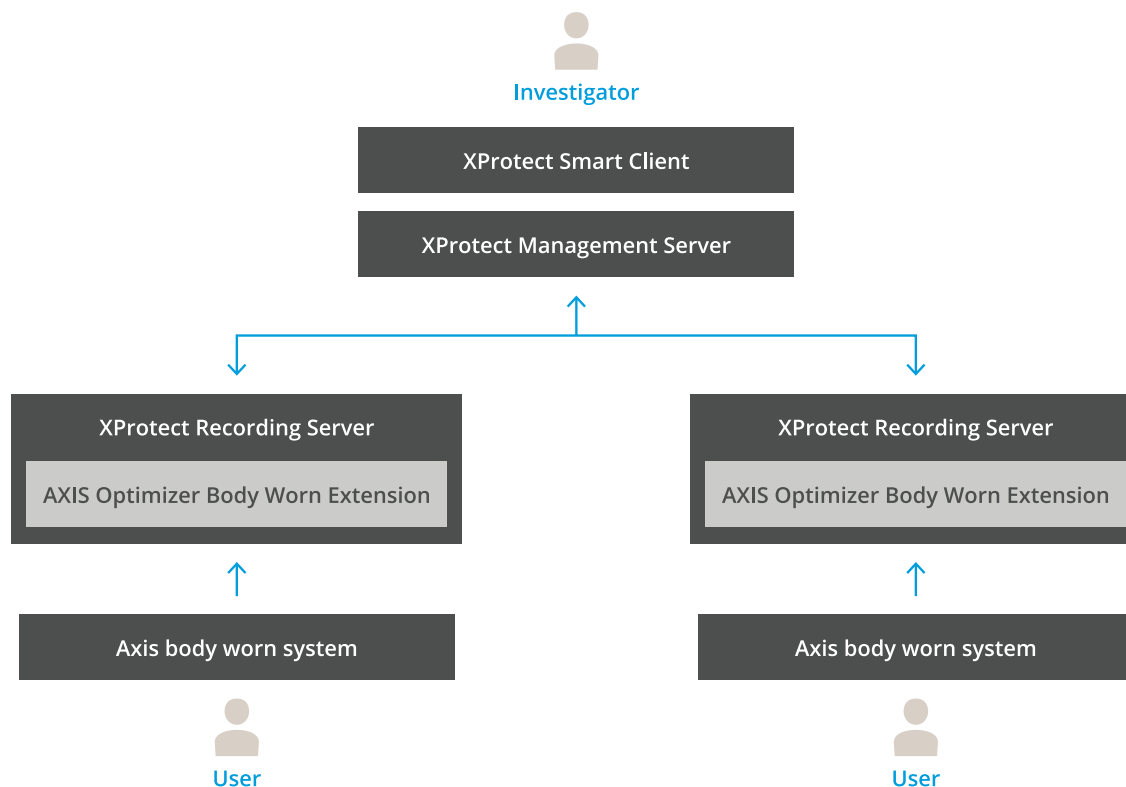
ユーザーマニュアル

AXIS Optimizer Body Worn Extension

AXIS Optimizer Body Worn Extension

AXIS Optimizer Body Worn Extension

AXIS Optimizer Body Worn Extensionは、Axis body worn systemとMilestone XProtect®の間の接続を可能にするアプリケーションです。Axis body worn systemから転送されるデータには、ビデオ、音声、検索可能な場所、カテゴリ、メモが含まれます。



仕組み

Axis body worn solutionは、少なくとも1つのAxis body worn camera、Axis docking station、Axis system controller、コンテンツの送信先で構成されており、この場合、Milestone XProtect®です。AXIS Body Worn Managerは、装着式システムを設定して管理するWebアプリケーションです。

新しいユーザーをAxis body worn systemに追加すると、新しいユーザーに対応した新しいハードウェアがXProtect®で作成されます。装着式システムの各ユーザーは、XProtect®で1つのライセンスを使用します。

Axis body worn cameraをドッキングステーションに配置すると、録画の転送が自動的に開始されます。XProtect® Smart Clientで録画が表示されるまで、しばらく時間がかかります。AXIS Body Worn Managerでファイル転送のステータスを監視することができます。

各録音の先頭にはブックマークがあります。XProtect®に表示されるブックマークには、次の情報が含まれています。

- カメラ名
- アクティブにする方法(たとえば、ボタンを使用して録画を開始した場合や、落下検知によって開始された場合)
- 位置データ

AXIS Optimizer Body Worn Extension

AXIS Optimizer Body Worn Extension

- AXIS Body Worn Assistantで作成されたカテゴリとメモの注釈

システム要件

- Milestone XProtect® 2020 R1 Corporate または新しいバージョン、または
- Milestone XProtect® 2020 R1 Professional + または新しいバージョン、または
- Milestone XProtect® 2020 R1 Expert または新しいバージョン
- Siemens Siveillance® 2020 R1 Video Pro、または
- Siemens Siveillance® 2020 R1 Video Advanced、または
- Siemens Siveillance® 2020 R1 Video Core Plus
- 10 GB以上の空きディスク容量。

重要

最新の XProtect ホットフィックスおよび累積パッチインストーラーを必ず使用してください。

AXIS Optimizer Body Worn Extension

はじめに

はじめに

1. *AXIS Optimizer Body Worn Extension* のインストール。
2. 接続ファイルの作成。
3. *Axis body worn system* に接続します。

AXIS Optimizer Body Worn Extension のインストール

1. Milestone XProtect® 録画サーバーを起動し、**AxisOptimizerBodyWornExtensionSetup.exe** を実行します。
2. セットアップウィザードの手順に従います。

注

- ポート 55771 で受信トラフィックを許可するため、インストール中にファイアウォールルールが録画サーバーに追加されます。
- インストール中に XProtect 録画サービスが再起動されます。

接続ファイルの作成

1. タスクバーのアプリケーションアイコンを右クリックします。
2. **Open connection setup (接続設定を開く)** を選択します。
3. Milestone XProtect® Management Server のアドレスを入力します。
4. Milestone XProtect® の管理者アカウント認証情報を入力します。

注

Axis body worn system との接続を設定する際には、別の XProtect® 管理者アカウントを使用してログインすることをお勧めします。

5. **Login (ログイン)** をクリックします。
6. コンピューターにインストールされている **Certificate (証明書)** を選択します。または、**Create a self-signed certificate (自己署名証明書を作成する)** をクリックして、これを選択します。

注

- Axis body worn system との通信を保護するサーバー証明書を設定する必要があります。選択した証明書には、録画サーバーを識別する DNS 名または IP アドレスを含む、SAN (サブジェクト代替名) フィールドが含まれている必要があります。
 - Windows Server 2012 R2 を使用している場合は、手動で証明書を作成する必要があります。
7. **Create connection file (接続ファイルの作成)** をクリックします。

重要

- 接続ファイルには、自分の Milestone XProtect® システムヘデータをプッシュすることが有効になる情報が含まれています。接続ファイルは安全な場所に保管することをお勧めします。または、Axis body worn system とマイルストーン XProtect® 間の接続を設定した後、接続ファイルを恒久的に削除します。
- Axis body worn system とマイルストーン XProtect® の間に安定した接続を維持するには、Milestone XProtect® 録画サーバーの DNS 名を使用することをお勧めします。

AXIS Optimizer Body Worn Extension

はじめに

Axis body worn systemに接続します

注

Axis body worn systemには、最新のファームウェアを使用してください。

1. Webブラウザを使用して、Axis body worn systemにアクセスします。
2. セットアップウィザードの手順に従います。
3. **Content destination (コンテンツ保存先)** ステップで、AXIS Optimizer Body Worn Extension によって生成された接続ファイルをアップロードします。

Axis body worn systemの設定と使用の詳細については、*Axis body worn*ソリューションヘルプセンターを参照してください。

保存期間

Milestone XProtect® で保存期間を変更する


録画が失われないようにするには、XProtect® で保存期間の値を大きくすることをお勧めします。

デフォルトの保存期間7日を使用すると、装着式カメラからXProtect® にアップロードされた録画は7日を経過するとすべて完全に削除されます。

カテゴリによる保存期間の制御

AXIS Body Worn Assistant (分類と注釈を記録するためのモバイルアプリケーション) で、ビデオのカテゴリを追加できます。AXIS Optimizer Body Worn Extensionで、カテゴリの保存期間を指定できます。これにより、Milestone XProtect® Smart Clientのカテゴリに関する **[Evidence Lock (証拠ロック)]** が生成されます。

カテゴリの保存期間を設定するには:

1. タスクバーのアプリケーションアイコン  を右クリックします。
2. **[Settings (設定)]** を選択します。
3. 既存のカテゴリの **[Retention time (days) (保持期間 (日))]** を入力するか、または
4. **[+]** をクリックして新しいカテゴリを追加し、ドロップダウンからカテゴリを選択して、追加したカテゴリの **[Retention time (days) (保存期間 (日))]** を入力します。

注

- 保存期間は、録画が作成されてから自動的に削除されるまでの期間です。
- AXIS Optimizer Body Worn Extensionで設定された保存期間により、最短保存期間が保証されます。XProtect®の録画サーバーまたはデバイスのストレージ設定で、より高い値に設定している場合は、より長くなる場合があります。
- **[Retention time (days) (保存期間 (日))]** を **[<default> (<デフォルト>)]** に設定したままにすると、**[Evidence Lock (証拠ロック)]** は作成されません。
- 保存期間の設定には証拠ロックのサポートが必要です。これは、XProtect® Corporate and Siveillance® Video Proでのみサポートされます。この設定は他の製品には使用できません。

AXIS Optimizer Body Worn Extension

メンテナンス

メンテナンス

システムからユーザーを削除する

1. AXIS Body Worn Manager でユーザーを削除します。

注

ユーザー デバイスが XProtect で無効になり、チャンネルライセンスがリリースされます。ユーザーが録画を表示することはできなくなりますが、録画はそのまま残ります。これらにアクセスするには、デバイスを有効にします。


2. ユーザーが作成した録画が不要になった場合は、デバイスを XProtect® で削除してください。

重要

有効なデバイスは、XProtect® で絶対に削除しないでください。常に最初に AXIS Body Worn Manager から削除してください。

新しい自己署名証明書の作成

新しい自己署名証明書の作成します。

1. タスクバーのアプリケーションアイコンを右クリックします。
2. [Open connection setup (接続設定を開く)] を選択します。
3. 現在の証明書で、[証明書のバインド✕をリセットする] をクリックします。
4. [Remove current self-signed certificate (現在の自己署名証明書の削除)] をクリックします。
5. [Create a new self-signed certificate (新しい自己署名証明書の作成)] をクリックします。
6. 新しい証明書を選択する。

AXIS Optimizer Body Worn Extension

トラブルシューティング

トラブルシューティング

タスクバー アイコンが赤色に変わり、問題が発生したことを示します。タスクバーアイコンを右クリックし、**Show error information (エラー情報を表示)** を選択すると、問題の詳細が表示されます。

問題	現象	問題の原因と対処法
Axis system controllerに接続できません	Axis system controllerのWebインターフェースに「接続が失敗しました」と表示されます	<ul style="list-style-type: none"> タスクバー アイコンをチェックして、AXIS Optimizer Body Worn Extensionが実行されていることを確認してください。 PCがAxis system controllerから到達可能であり、ポート55771でトラフィックをブロックしているファイアウォールが存在しないことを確認してください
録画の転送エラー	<ul style="list-style-type: none"> Milestone XProtect のアラームで「録画の転送エラー」と表示されます タスクバー アイコンが、何かが動作していないことを示しています。 Smart Client で、録画またはブックマークが見つかりません。 	<ul style="list-style-type: none"> 録画が転送されるまでに時間がかかる場合があります。アラームがない場合は、待ちます。 XProtect Management Client を開きます <ul style="list-style-type: none"> XProtect 録画サーバーが実行されていることを確認してください。 Axis body worn装置が動作し、有効になっていることを確認してください。 Axis body worn装置が有効なライセンスを持っていることを確認してください。
録画が不完全です	録画の一部が Smart Client にありません。	録画はチャンク単位で転送されますが、必ずしも時系列順ではありません。転送の最後のステップとして、録画の先頭にブックマークが作成されます。ブックマークが検出されない場合、転送がまだ完了していない可能性があります。転送が完了するまで待ちます。
録画が見つかりません	Smart Client でブックマークは表示されますが、録画はありません。	<ul style="list-style-type: none"> XProtect 録画サーバーの録画およびアーカイブ設定を確認してください。転送された録画が保存期間よりも古い場合、転送時に直接削除されます。 AXIS Optimizer Body Worn Extensionの [Settings (設定)] で、さまざまなカテゴリに設定された保存期間を確認してください。 XProtect録画サーバーで使用されているストレージの空き容量を確認します。ディスクの空き容量が5 GB 未満の場合は、自動アーカイブが開始されます。これにより、保存期間やサイズに

AXIS Optimizer Body Worn Extension

トラブルシューティング

問題	現象	問題の原因と対処法
		関わらず、録画が失われる可能性があります。
Milestone XProtect®で位置情報の検索結果はありません	バージョン1.0で追加されたユーザーの位置情報は検索できません。	バージョン1.1以上にアップグレードし、Body worn systemで新規にユーザーを作成します。
	Body worn systemで位置情報が有効になっていないため、GPS座標が、Milestone XProtect®のブックマーク上に表示されません。	位置情報を有効にして使用する方法については、 <i>Body worn solution</i> ユーザーマニュアルを参照してください。
Body worn systemとMilestone XProtect®の間の接続が失われました*	Milestone XProtect®録画サーバーのIPが変更されました。	<ol style="list-style-type: none">Optimizer Body Worn Extensionに新しいWindows証明書を手動で作成して選択します、詳細については <i>6 ページ新しい自己署名証明書の作成</i>AXIS Optimizer Body Worn Extensionで新しい接続ファイルを作成します、詳細については <i>4 ページ接続ファイルの作成</i>。AXIS Body Worn Managerに新しい接続ファイルをアップロードします。

注

問題を解決した後、録画が転送され、タスクバーアイコンが緑色になるまで時間がかかる場合があります。転送速度を上げるには、システムコントローラーを再起動します。

AXIS Optimizer Body Worn Extension


さらに支援が必要ですか？

さらに支援が必要ですか？

サポートに問い合わせる

axis.com/supportでサポートに問い合わせます。

簡単な対処法を見つけるには、ログを入力します。ログを取得するには:

1. タスクバーのアプリケーションアイコンを右クリックします。
2. **Save logs (ログを保存)** を選択します。

